別紙-1①

### 考 杳 項 目 別 運 用 表 【標準型】

<b>別紙</b> 一 I ①			5 宜 垻 日 別	理 用 衣 【除毕笙】			(土壮監貨噸貝)
考查項目	細 別	a	b	С	d		е
1. 施工体制	I. 施工体制一般		□ 施工体制が適切である	□ 他の事項に該当しない	□ 施工体制がややる	不備である	□ 施工体制が不備である
		□ 品質証明の資料が確認でき、品質記 □ 建設業退職金共済制度の主旨を作券 請負代金内訳書が契約後14日以口 □ 施工体制台帳、施工体系図が整備さ □ 工事規模に応じた人員、機械配置の 緊急指示等に対する対応が速やかつ	能認を受けた上で契約後10日以内に行わ E明の時期・確認項目が、工事全般にわた 後員等に説明するとともに、証紙の購入が 対に提出されている。 され施工体系図も現場に掲げられ、現場と が施工となっている。 である。 適事項が無かった。または指摘事項に対す	□施工体制が不備であり、監督 職員から文書により改善指示 を行った。			
		該当項目が80%程度以上・・・・・		①当該「評価対象項目」の			
		該当項目が60%~80%程度・・・c 該当項目が60%程度以下・・・・d		②削除項目のある場合は ③評価値( %)=(			†算の値で評価する。
				④なお、削除後の評価対象			,
	Ⅱ. 配置技術者	□ 技術者が適切に配置されている	□ 技術者がほぼ適切に配置されてい る	□ 他の事項に該当しない	□ 技術者の配置がそ	やや不備である	□ 技術者の配置が不備である
	(現場代理人等)	□ 設計図書の照査が十分で現場との相   一作業療境、気象、地質条件等の困乗   下請の施工体制,施工状況を把握し □ 主任技術者又は、既理技術者として □ 作業主任者を選任し配置している。	経解整を書面で行っている。 されている。 されている。 さもって工事を進めている。 理解し、現場に反映して工事を行っている。 理算があった場合は適切に対応している。 能克服に努めている。 、部下等共によく指導している。 に技術的判断に優れ、良好な施工に努めた。			ら文書により	の技術者配置が不備で、監督職員か 改善指示を行った。 配置されていない。
		該当項目が90%程度以上・・・・・ 該当項目が80%程度以上・・・・・ 該当項目が60%~80%程度・・・・c 該当項目が60%程度以下・・・・・d		①当該「評価対象項目」のうち、 ②削除項目のある場合は削除 ③評価値( %)=( )評 ④なお、削除後の評価対象項目	後の評価項目数を母数とし 価数/( )対象評価項目 目数が2項目以下の場合は	して, 比率(%)計算( 目数 はc評価とする。	の値で評価する。
				***************************************			

別紙-1(2)(3)

#### 考 杳 項 目 別 運 用 表【標準型】

			7 且 仅 口 川	连 用 《【标字生】			(上江亜自柳貝/	
考查項目	細 別	а	b	С	c	l	е	
2. 施工状况	I. 施工管理	□ 施工計画書と現場施工方法が一致し □ 施工計画書と現場の施工体制等が- □ 施工計画書の内容が設計図書の内容	している。 -致している。 ₹及び現場条件を反映したものとなってい。					
		□ 現場でのイメージアップに積極的に □ 立会確認の手続きが事前になされて □ 工事記録の整備が適時、的確になさ □ 」建設廃棄物及びリサイクルへの取り	fわれている。 われている。 れている。 こ事記録写真等が適切に整理されている。 こいる。 こいる。 れている。 組みが適切にされている。 養音、排出ガス対策機械を使用している。 別に行われている。 事項が無かった。また指摘事項に対する改 す早期着手・支給品要求等)	①当該「評価対象項目」のうち。	後の評価項目数を母数 平価数/( )対象評価	不備である  □ 施工管理が不備である  □設計図書と適合しない箇所があり、文書により改造請求を行った。 □ 施工計画書が工事著手前に提出されていない。 □定められた工事材料の検査義務を怠り、破壊検査を行った。 □ 契約図書に基づく施工上の義務につき、監督職員から文書により改善指示を行った。  はな評価とする。  □ 自主的な工程管理が不備である  □ 自主的な工程管理が不備である  □ は変評価とする。  □ はな評価とする。  □ はな評価とする。  □ はな評価とする。  □ はな評価とする。  □ はな評価とする。  □ はな評価とする。  □ はながった。 ○ (但し、改善指示による場合を除く)  ■ はながった。 ○ (他し、改善指示による場合を除く)  ■ はながった。 ○ (他し、改善指示による場合を除く)		
	Ⅱ. 工程管理	□ 工程管理が適切である	□ 工程管理がほぼ適切である	□ 他の事項に該当しない	□ 工程管理がやる	や不備である	□ 工程管理が不備である	
		□ 現場条件の変更への対応が積極的で □ □休日の確保を行っている。 □ □ 工程表の内容が検討され充実してい □ 市夜間や休日等の作業が少なく、余裕	で処理が早く、また地元調整を積極的に行いる。 ぶをもって工期前に完成した。 マパソコン等を用いて、日常的に把握され	N円 <sup>*</sup> 滑な工事進捗を行った。 ている。		一管理がなされ ず、監督職員 から文書によ り改善指示を	させなかった。 (但し、改善指示による場合を	
		該当項目が90%程度以上・・・・a 該当項目が80%~90%程度・・・・b 該当項目が60%~80%程度・・・c 該当項目が60%程度以下・・・・d		③評価値( %)=( ) ④なお,削除後の評価対象	除後の評価項目数を母 評価数/( )対象評 項目数が2項目以下の対	数として, 比率(%)計 価項目数 場合はc評価とする。		

_							
	Ⅲ. 安全対策	□ 安全対策を適切に行った	□ 安全対策をほぼ適切に行った	□ 他の事項に該当しない	□ 安全対策がや・	や不備であった	□ 安全対策が不備であった
		□ 安全教育・訓練等を4時間/月以上 安全教育・訓練等を4時間/月以上 安全巡視、TBM、KY等を実施し 安全管理の臨機の措置を行った。 □ 貴雄財 中国 世界	.適時、的確に実施し、記録が整備されている。 、 記録を整備されている。 ドに現場の特性が十分反映され、記録が整(	いる。 備されている。 いる。 いて実施されている。 ト等を用いて実施されている。 わていろ。		□安全管理に関 する現場管理 または防災で 制が不適切で あった。	□安全対策の不備により重大な災害等を受けた。
		該当項目が90%程度以上・・・・a 該当項目が80%~90%程度・・・・	b		夏目」のうち、評価対象外 場合は制験後の証価項		(%)計算の値で評価する。
		該当項目が60%~80%程度・・・c 該当項目が60%程度以下・・・・・d		③評価値( %)	=( )評価数/( )	対象評価項目数	
				(4)なお、削除後の記	平価対象項目数が2項目	以下の場合はc評価とす	する。
ı	IV. 対外関係	□ 対外関係が適切であった	□ 対外関係がほぼ適切であった	□ 他の事項に該当しない	□ 対外関係がや	や不備であった	□ 対外関係が不備であった
		□ 工事施工にあたり、地元との適切な □ 苦情に対して的確に対応し、良好な □ 積極的な地元対策を実施し、第三者 □ 関連工事との調整を行い、関連工事	)関係機関と調整し、トラブルの発生がない調整を行った。 対外関係であった。 方がらの苦情なかった。または苦情による いからの苦情なかった。または苦情による いからが、または指摘事項に対するで で、または指摘事項に対するで	トラブルが少なかった。 いる。		□にある。 □にる。 □にる □に	□関連工事との調整に関して、発 注者の指示に従わなかったため、 関連工事を含む工事全体の進捗 に支障が生じた。
		該当項目が90%程度以上・・・・ 該当項目が80%〜90%程度・・・・ 該当項目が60%〜80%程度・・・・ 該当項目が60%程度以下・・・・	··b	①当該「評価対象項目 ②削除項目のある場合 ③評価値( %)=( ④なお、削除後の評価が	は削除後の評価項目数 )評価数/( )対象	を母数として、比率(%) 終評価項目数 の場合はc評価とする。	,

# 下水道機械・電気設備工事考査項目別運用表【標準型】

		l l			· <del>+ _</del> _	(33)3341 1777
考查項目	細 別	а	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規 □ 格値の概ね50%程度以内である。又は出来形管理が適切であ	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規  格値の概ね80%程度以内である。又は、出来形管理がほぼ適切である。	出来形が、測定項目、測定基準及 び規格値を満足し、a及びbに該 当しない。又は、他の項目に該当 しない。	出来形が、測定項目、測定基準及 び規格値を満足せず、規格値を超 □ えるものがあり、ばらつきが大き い。又は、出来形管理がやや不備	出来形が、測定項目、測定基準及 び規格値を満足せず、規格値を超 □ えるものがあり、ばらつきが大き い。又は、出来形管理が不備であ ス
	総合	<ul><li> <u>評定に対応するシートを下記の</u></li></ul>	<u>申から必ず選択(チェック)して、以降の</u>	)該当シートを1つだけに記入すること。		
		○ 土木(農林等含) ● 機械設備工事・電気設備工事			□ 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば…d	□ 契約書第17条2項に基づき破壊 検査を行った。 該当すれば…e
					●選択したシート以外のシートをす	ー エックしても■となるので注意
		<ul><li>●上記で選択されたシートが工事が</li></ul>	<b>対績採点表に反映される。</b>			

### 下水道機械,電気設備工事考查項目別運用表【標準型】

777/PK I @		l l		于"了且"只日///( <del>上</del> /// 1/4/ 【///	<b>十土</b>	
考查項目	細 別	а	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形	□ 出来形管理が適切である。	□ 出来形管理がほぼ適切である。	■ 他の項目に該当しない。	□ 出来形管理がやや不備である。	□ 出来形管理が不備である。
	機械 ・電気設備 工事 (下水道)	「評価対象項目」 ② ②施工管理記録等が完成図書に適切に □ 出来形測定において,不可視部分の			□監督職員が文書で改善指示を行っ た	□契約書第17条2項に基づき破壊 検査を行った。
	100%	□ 自社の管理基準を設定して,適切に □ 工事記録写真作成要領の撮影項目, □ □ 機器及び材料の形状,寸法が設計値	工管理している。 対象及び内容を満足している。		た。 該当すれば…d	該当すれば…e
				<i>-</i>	l	l,
		該当項目が90%程度以上・・・・。 該当項目が80%〜90%程度・・・・。 該当項目が60%〜80%程度・・・・。 該当項目が60%程度以下・・・・・・	·b	①当該「評価対象項目」のうち、評価対象 ②削除項目のある場合は削除後の評価 ③評価値(%)=()評価数/( ④なお、削除後の評価対象項目数が21	項目数を母数として, 比率(%)計算の値で評 )対象評価項目数	価する。
	1			***************************************	·······	,i

別紙-1⑦

下水道機械・電気設備工事考査項目別運用表【標準型】

(主任監督職員) 考查項目 細 別 d 品質関係の試験結果が試験基準を 品質関係の試験結果が規格値、試 品質関係の試験結果が規格値、試 品質関係の試験結果が規格値、試 験基準を満足しばらつきが少な 品質関係の試験結果が規格値、試 満足し、a及びbに該当しない。 3. 出来形及び 出来ばえ □ 験基準を満足しばらつきが少ない。又は、品質管理がほぼ適切で □ 験基準を越るものがあり、ばらつきが大きい。又は、品質がやや不 Ⅱ. 品質 □ 験基準を満足せず品質が劣る。又 ■ または、品質管理項目がない工 い。又は、品質管理が適切であ は、品質が不備である。 事。及び、他の項目に該当しな 備である。 ある。 る。 総合 ●評定に対応するシートを下記の中から必ず選択 (チェック) して、以降の該当シートを1つだけに記入すること。 □ 監督職員が文書で改善指示を行っ □ 契約書第17条2項に基づき破壊 検査を行った。 ● 土木(農林等含) 該当すれば…d 該当すれば…e 機械設備・電気設備工事 ●選択したシート以外のシートをチェックしても■となるので注意 ●上記で選択されたシートが工事成績採点表に反映される。

## 下水道機械・電気設備工事考査項目別運用表【標準型】

77.11167 1 709		1		平匀且"只日川)连川以【仮	· 一土 】	(上江亜目100只)
考查項目	細別	a	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質がやや不備である。	□ 品質が不備である。
	機械・電気設備工事(下水道)	□□ 溶接管理が設計書のとおり実施され □□ 現場搬入機器等は品質確保のための □□ 機器等の品質、機能、性能管理が項 □□ 設備の総合性能が設計図書(承諾図	程作着手前の技術検討(容量計算等)が充分 現物照合を含む)で確認でき、満足している。 大験成績書等で確認でき、次陥がなく満足している。 し、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 の保管、養生、仮置き等の処置が適正に行っ を試図書のとおり実施され、内容が確認でき、 のとおり確保され、その内容が満足しているとともに、必要な安全装置、	いる。 いる。 われている。 き,欠陥がなく満足している。 している。	□ 監督職員が文書で改善指示を 行った。 該当項目があれば…d	□ 契約書第17条2項に基づき破壊 検査を行った。 該当項目があれば…e
		該当項目が90%程度以上・・・・a 該当項目が80%~90%程度・・・・b 該当項目が60%~80%程度・・・c 該当項目が60%程度以下・・・・d		③評価値(%)=()評価数/ ④なお、削除後の評価対象項目数が	平価項目数を母数として, 比率(%)計算の値で ( )対象評価項目数	

## 下水道機械・電気設備工事考査項目別運用表【標準型】

別紙-1個		下小坦煖州•电风积州上尹	·考查·貝日別連用表【標準型】
考查項目	細 別	技術力キーワード一覧表	【事例】具体的な評価技術力項目及び工事事例
4. 高度技術	I. 高度技術	●施工規模の大きさへの対応	【施工規模が大規模】下記の該当する項目が、高度技術で評価できる場合 ( <b>該当項目をチェック</b> )
	キーワード評価	□ 1. 対象構造物の高さ、延長、施工(断) 面積、施工深度等の規模	切土・盛土工 ○万m3 < V 、切土直高 護岸・築堤高 ○m < H 、築堤高 (提内 □ 地地盤高から計画堤防高の差) ○m < □ トンネル(シールド) ○m < φ H
	●機械設備工事・電気設備工事 電気設備工事 (下水道)	□ 2. その他( <b>該当があればチェックして理由を記入。</b> ) 理由:	□ ダム用水門 < 設計水深 ○ m □ 極門・樋管 ○ m2 < A □ 揚排水機場 ○ mm < φ □ 収、水門 最大径間長 ○ m以上又は径間数 ○ 径間以上又は○ m2 /門 □ トンネル (NATM) 内空断面積 ○ m2 < A □ トンネル (沈埋工法) ○ m2 < A □ 海岸堤防、護岸、突堤、離岸提 水深 ○ m3 < Q □ 砂防ダム ○ m < H □ 検潔工 ○ m3 < Q □ 荷家 「 m < H □ 転流トンネル ○ m3/s < Q □ 橋梁下部工 高さ ○ m < H □ 橋梁上部工 最大支間長 ○ m < L □ 土留工、締切工 直高10 m > H □ 推進工事 ○ m < 1 スペン
		<ul> <li>●構造物固有の難しさへの対応         □ 3. 対象構造物の形状の複雑さ         □ 4. 既設構造物の更新,改造,撤去等特殊な工事         □ 5. その他         理由:</li> <li>●技術固有の難しさへの対応         □ 6. 工種及び工法の特殊性         □ 7. 新工法(機器類を含む)及び新材料の適用         □ 8. その他         理由:</li> </ul>	【事例:構造物固有な施工難度と対応工法等】 (該当項目をチェック)  □ 当該施設の処理機能を維持した状態で施工する設備更新工事等。 □ 敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り回しを伴った工事 □ 仮設備等を設け、配管・配線等の盛替え等を必要とする工事 □ 施工場所や構造物の特殊性に対処するための新技術、新工法を採用した工事。 □ パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事。 □ その他、コンピューターシュシージュン等が必要な設計や特殊な工法及び材料等を用いた工事。等 □ VE提案された工法等が高度技術として評価できる場合。 □ 特殊な設備システムを採用した、特に評価すべき技術があると評価された工事。 - その他、構造物固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。 (左欄のその他に理由を記入。) □ その他、技術固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。 (左欄のその他に理由を記入。)
		<ul> <li>●厳しい自然・地盤条件への対応</li></ul>	【事例:自然及び地盤条件への対応工事等】( <b>該当項目をチェック</b> ) □河川内の橋脚工事等で、地下水位が高く、ウェルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事。 □支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎の1本毎に地質調査を実施する他、支持地盤を確認しながら再設計した工事。 □軟弱地盤上の緩速盛土のため、施工不可能日(待ち時間)が多く、施工機械の稼働率と施工台数等を的確に把握した工事。 □斜面上若しくは急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策施工後に、施工した工事。 □ 冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事。 □ その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。 (左欄のその他に理由を記入。)

●厳しい周辺環境等、社会条件への対応 □ 14. 地中埋設物等の地中内の作業障害物 □ 15. 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線・供用中の道路・架空総・建築物等の近接物 □ 16. 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 □ 17. 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 □ 18. 生活道路を利用しての資機材搬入等の工事用道路の制約、路面覆工下・高架下等の作業スペース制約	□ 市街地での夜間工事。 □ D I D地区での工事。
□ 19. 騒音・振動・水質汚濁以外の環境対策, 廃棄物処理等 □ 20. その他 理由:  ●施工現場での対応 □ 21. 災害等での臨機の処置 ( <b>該当ぶあればチェック。</b> ) □ 22. 施工状況 (条件) の変化に対応した施工・工法等の自発的批 案と対応等 □ 23. その他 理由:	□ 支障物件の移設が工程上クリティカルパスになり、工程の遅れを生じ、回復に機械、人員等の増強を行った工事。 □ 地元調整や環境対策の制約が特に多い工事。 □ 工事の実施にあたり、各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事。 □ 工事に先立ち又は施工中で、監視・観測等の結果に基づき、工法変更を行った工事。 □ 環境対策が工程に大きな影響を与えた工事。 □ 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事。 □ 大気圧を越える気圧下の作業室での工事。 □ 酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事。地上・水面から10m以上(10m以下)での工事。 □ 工程上、他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事。
●その他	□ その他、周辺環境又は社会条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。(左欄のその他に理由を記入。) □ その他、施工現場での対応で、特に評価すべき技術があると評価された工事。(左欄のその他に理由を記入。) ■ その他 【 <b>核当項目をチェック</b> 】
□ 2 4. その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、言価する必要がある事項 理由: □ 2 5. その他(加点が1点の場合) 理由:	
記述評価 【■マークを付した キーワード項目について、評価内容を詳細記述】  「おは、	【高度技術のキーワードの詳細】

- ※1. 高度な技術力とは、工事全体を通して他の類似工事に比べて、特異な技術力を要する必要があった技術を評価するものである。なお、評価は「5. 創意工夫」との二重評価はしない。 ※2. 詳細評価の記述にあたっては、担当部局課内での責任者による合議とし、各考査項目はキーワードで大分類し、評価する詳細な高度な技術力を記述する。 ※3. 高度技術は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では「5. 創意工夫」で評価しなかったものを対象とする。

# ●下記の該当項目をチェック

考查項目	細別	1. 創意工夫キーワード一覧表 (創意工夫が多く見られるリスト)	施工性	品質	安全性	作業環境	その他(項目記載)
5. 創意工夫 【軽微なもの】	I. 創意工夫 キーワード評価	<ul><li>●準備・後片づけ関係</li><li>□ 1. 測量・位置出しにおける工夫</li></ul>					
1,1,0,0,0,1	●機械設備工事・ 電気設備工事 (下水道)	□ 2. その他 理由:					
		●施工関係 □ 3. 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫又は、設備据付後の試運転調整の工夫 □ 4. 部材・機材等の運搬・吊り方式等を含む施工方法等の工夫 □ 5. 機械・電気設備工事で、加工、組立等の工夫又は、電気工事の配線、配管等での工夫 □ 6. 機械・電気設備工事で、増設・改築工事における配管、配線等の切り回しの工夫 □ 7. 機械設備工事等の配管・ポンプ類の凍結防止策、つなぎ等の工夫 □ 8. 機械・電気設備工事で、機器、盤等の配置での工夫 □ 9. 運搬車両・施工機械等の工夫 □ 10. 照明・視界確保等の工夫 □ 11. 改築工事における仮設施工の工夫 □ 12. 運搬車両・施工機械等の工夫 □ 13. 施工管理及び品質向上等の工夫 □ 14. その他 理由:	0 000000000				
		●品質関係 □ 15.集計ソフト等の活用と工夫 □ 16.土工関係、設備関係、電気関係の工夫 □ 17.材料の試験・検査に関する工夫 □ 18.施工の試験・検査に関する工夫 □ 19.品質の記載方法の工夫 □ 20.その他 理由:					
		●安全衞生関係 □ 2 1. 安全仮設備等の工夫(落下物,墜落・転落,挟まれ,看板,立入禁止柵,手摺り,足場等) □ 2 2. 安全教育,技術向上講習会,安全パトロール,安全帯使用等に関する工夫 □ 2 3. 現場事務所,労務者宿舎等の居住空間及び設備等の工夫 □ 2 4. 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理。及び粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 □ 2 5. 供用中の道路等の事故防止,一般車両突入時の被害軽減対策及び一般交通確保等のための工夫 □ 2 6. 作業環境が厳しい現場での環境改善等の工夫 □ 2 7. ゴミの減量化,アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 □ 2 8. その他 理由: □ 2 9. 建災防等による建設従事者に対する安全衛生教育(該当があればチェック。)	00000000				
		●施工管理関係  □ 30. 施工計画書及び写真管理等の工夫 □ 31. 出来形,品質との計測関係等の工夫。及び集計,管理図等の工夫 □ 32. CAD,施工管理ソフト等の活用 □ 33. その他 理由:					

	●その他 □ 3 4. その他 理由: □ 3 5. その他 理由: □ 3 6. その他 理由: □ 3 6. その他					
記述評価 【■マークを付した キーワード項目につ いて、評価内容を詳 細記述】	<ul><li>・ 加点は+7点~0点の範囲とする。</li></ul>	【創意工列	大の詳細評値	<b>一</b>	1	,

※1. 創意工夫においては「4. 高度技術」の考査項目において評価するほどではないが、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があれば加点・抽出記載する。 ※2. 「2. 施工状況」「3. 出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加点対象とするが、企業努力を引き立たせるため本考査項目でも再評価する。 ※3. 創意工夫は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では軽微なものを評価する。 ※4. キーワードの評価(選定)及び詳細評価は、担当部局課内での責任者による合議を原則として記述する。 ※5. 「4. 高度技術」との二重評価はしない。

## 考 有 月 別 運 用 表 【標準型】

別紙-2①			考查項目別	運用表【標準型】		(総括監督職員)
考查項目	細 別	а	b	С	d	e
2. 施工状況	Ⅱ. 工程管理	□ 工程管理が非常に優れている	□ 工程管理がやや優れている	■ 他の事項に該当しない	□ 工程管理がやや不備である	□ 工程管理が不備である
		□ 災害復旧工事及び施工条件の変更等 □ 隣接する他の工事等との積極的なコ □ 地元調整を積極的に行い、トラブル	√も少なく、工期内に工事を完成させた。 負管理と工程管理が地域住民に好印象を与;		●下記の目安を参考として総合的に評 ○ a 5項目程度以上評価 ○ b 3項目程度以上評価 ◎ c 1項目程度以上評価 ○ d 工程管理がやや不備である ○ e 工程管理が不備である	価する。(必ずチェックすること)

別紙-2②

# 考 杳 項 目 別 運 用 表【標準型】

(総括監督職員)

			J A M H M			11-11-man - 11-2 t/
考查項目	細 別	a	b	С	d	е
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	□ 安全対策が非常に優れている	□ 安全対策がやや優れている	■ 他の事項に該当しない	□ 安全対策がやや不備である	□ 安全対策が不備である
		□ 建設労働災害、公衆災害の防止への □ 安全衛生管理体制を確立し、組織的 □ 安全衛生管理活動が活発で他の模氧 □ 安全管理に関する技術開発や創意エ	りに取り組んでいる。 値となっている。 ご夫に取り組んでいる。 ♪など、リーダーシップを発揮している。		●下記の目安を参考として総合的に評 ○ a 6項目程度以上評価 ○ b 3項目程度以上評価 ◎ c 1項目程度以上評価 ○ d 安全対策がやや不備である ○ e 安全対策が不備である	価する。(必ずチェックすること)

# 考 杳 項 目 別 運 用 表【標準型】

(総括監督職員)

74 THE			) <del>T</del> .\times \tau \tau_1	生 /1 以【小十二】		(10.11 111 11 11/27)
考查項目	細 別	a	b	С	d	е
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	□ 地域への貢献が非常に優れている	□ 地域への貢献がやや優れている	■ 他の事項に該当しない		
		□ 河川、海岸等の環境保全を具体的に □ 国立公園や県立公園等及び周辺地域 □ 現場事務所や作業現場の環境を周迟 □ 定期的に広報紙や現場見学会等を実	な等の環境保全、貴重種等の動・植物への6 2地域との景観に合わせる等、積極的に周 3 3 5 3 7 7 8 7 7 7 8 7 8 7 8 7 8 8 8 8 8 8 8	辺地域との調和を図った。 ンョンを図った。	●下記の目安を参考として総合的に語 ○ a 6項目程度以上評価 ○ b 3項目程度以上評価 ⑥ c 2項目程度以下評価	で価する。(必ずチェックすること)

#### 考 査 項 目 別 運 用 表【標準型】

考查項目 法令遵守等の該当項目一覧表

#### 8. 法令遵守等

措 置 内 容	措置点数	総合点数
□●同じ措置が繰り返され検討を要する、又は、3回以上の措置があった場合必ずチェック。 (総合点数を、必ず右	の欄に直接入力すること。)	
●1回目の措置について(下記の該当項目を1つ選択すること。 <b>該当がない場合、最下段の該当なしをチェックす</b>	ること。)	
O 1. 指名停止3ヶ月以上	-20点	0
〇 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点	0
〇 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点	0
〇 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点	0
〇 5. 文書注意相当	- 8 点	0
〇 6. 口頭注意相当	- 5 点	0
○ 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合 (不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	- 3 点	0
● 8. 該当項目なし		
●2回目の措置あり(下記の該当項目を1つだけ選択すること、 <b>複数選択しない。1回目を必ず選択しておくこ</b> と	<b>:</b> 。)	
□ 1. 指名停止3ヶ月以上		0
□ 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満		0
□ 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満		0
□ 4. 指名停止 2週間以上 1 ヶ月未満		0
□ 5. 文書注意相当		0
□ 6. 口頭注意相当		0
□ 7. 不問		0

0点 減点

- ① 本評価項目(8.法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。
- ② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。
- ③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。

#### 【上記で評価する場合の適応事例】

- 1. 入札前に提出した調査資料等が虚為であった事実が判明した。
- 2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。
- 3. 宿舎環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。
- 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
- 5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。
- 6. 建設業法に違反する事実が判明した。EX) 一括下請け、技術者の専任違反等
- 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。
- 8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。
- 9. 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。
- 10. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。
- 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。
- 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。
- 13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売 機の設置等を行っている事実が判明した。 14.安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。
- 15. 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。
- 16. その他
- 理由:

別紙-3①

# 考 査 項 目 別 運 用 表【標準型】

考查項目	細 別	а	b	С	(	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	□ 施工管理が優れている	□ 施工管理がやや優れている	□ 他の事項に該当しない	□ 施工管理がや・	や不備である	□ 施工管理が不備である
		□□ 施工計画書と現場施工方法が一致し □□ 工事材料の資料の整理及び確認がな □□ 見本または工事記録写真等の整理に □□ 段階確認、立会の申請が適切な時期 □□ リサイクルへの取り組みが適切に配布され管理 □□ 財動画内容に変更が生じた場合は、そ □□ 加工体制台帳、施工体系の整備が整備 □□ 施工計画書と現場の施工体制が一到 □□ 加工計画者と現場の施工体制が一到	なされ、管理されている。	出している。		補指示を行っ □ 契約図書に基	合しない箇所があり、文書により修 た。 づく施工上の義務につき、検査職員 り指示を行った。
		該当項目が90%程度以上・・・・a 該当項目が80%〜90%程度・・・・b 該当項目が60%〜80%程度・・・・c 該当項目が60%程度以下・・・・d		①当該「評価対象項目」の②削除項目のある場合は③評価値(96)=(4なお、削除後の評価対	削除後の評価項目数で )評価数/( )対象 象項目数が2項目以下	を母数として, 比率(% 評価項目数 の場合はc評価とする	

別紙-3②

下水道機械・電気設備工事考査項目別運用表【標準型】

XXII. 3 @					八十二	(八五/45人)
考查項目	細 別	а	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規 □ 格値の概ね50%程度以内である。又は出来形管理が適切であ	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規 □ 格値の概ね80%程度以内である。又は、出来形管理がほぼ適切である。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。又は、他の項目に該当しない。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超 えるものがあり、ばらつきが大きい。又は、出来形管理がやや不備である。	び規格値を満足せず、規格値を超 □ えるものがあり、ばらつきが大き
	総合	●評定に対応するシートを下記の	<u>中から必ず選択(チェック)して、以降の</u>	<u> 該当シートを1つだけに記入すること。</u>		
		○ 土木(農林等含) ● 機械設備工事・電気設備工事			□ 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば…d	□ 契約書第○条○項に基づき破壊 検査を行った。 該当すれば…e
					<ul><li>●選択したシート以外のシートをラ</li></ul>	チェックしても■となるので注意
		<ul><li>●上記で選択されたシートが工事が</li></ul>	は績採点表に反映される。			

別紙-3②-3

### 下水道機械,電気設備工事考查項目別運用表【標準型】

717A 0 0 0		l l		于'勺虫'只日加进川X 【6	<b>十土</b> 】	(IXEING)
考查項目	細 別	a	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形	□ 出来形管理が適切である。	□ 出来形管理がほぼ適切である。	■ 他の項目に該当しない。	□ 出来形管理がやや不備である。	□ 出来形管理が不備である。
		「評価対象項目」  ② 施工管理記録等が完成図書に適切に			□監督職員が文書で改善指示を行っ	□ 契約書第17条2項に基づき破壊
		□□出来形測定において,不可視部分の□□自社の管理基準を設定し,適切に管□□工事記録写真作成要領の撮影項目,□□機器及び材料等の形状,寸法が設言□□機器等の性能,機能において,実活□□その他理由:	管理している。 対象及び内容を満足している。	た。 該当すれば…d	検査を行った。 該当すれば…e	
		該当項目が90%程度以上・・・・a 該当項目が80%〜90%程度・・・・b 該当項目が60%〜80%程度・・・c 該当項目が60%程度以下・・・・d		①当該「評価対象項目」のうち、評価 ②削除項目のある場合は削除後の診 ③評価値(%)=()評価数/ ④なお、削除後の評価対象項目数が	平価項目数を母数として,比率(%)計算の値で ( )対象評価項目数	

別紙-33-45

下水道機械・電気設備工事考査項目別運用表【標準型】

(検査職員)	

					·	
考查項目	細 別	а	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ		品質関係の試験結果が規格値,試験基準を満足しばらつきが少ない 「関連基準,土木工事施工管理基準, その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。 ばらつきを考慮して比率によらず評価する場合は左欄をチェック	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない 「関連基準、土木工事施工管理基準、 その他設計図書に定められた試験」 ※ ばらつきの判断は別図参照。 ばらつきを考慮して比率によらず評価する場合は左欄をチェック	品質が試験項目,試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当し ない。 ばらつきを考慮して比率によらず評価する場合は左欄をチェック	品質関係の試験結果が規格値, 試験基準を越えるものがあり, ばら つきが大きい。 ばらつきを考慮して比率によらず評価する場合は左欄をチェック	品質関係の試験結果が規格値,試 ・ 験基準を満足せず品質が劣る ばらつきを考慮して比率によらず 評価する場合は左欄をチェック
総合評価	<ul><li>●機械・電気設備 工事 (下水道)</li><li>●とちらかを選択</li></ul>	選択した考査項目運用表 工種名  ● 主たる1工種だけで評価(選択した)  □ 27ックがある場合,進行性又は有害な	上考査項目運用表を下記に必ず入力。以降 評価項目のうちチェックをした数 評価の対象項目とした数 比率 ●該当しないシートは評価しないこ	- と。該当する考査項目運用表を下欄から。 の該当するシートに評価内容を入力。	必ず選択。	<ul><li>契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。</li><li>トをチェックしても■とはならない。</li></ul>
		または、コンクリートク ロック張等にクラックか。 「 仕上げがきめ細かく、全体的に美	ある場合,進行性又は有害なクラックはなく, 仕上げがきめ細かく,全体的に美		り。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 観が良い。	□ 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	□ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		最大3工種にて評価 ※1項目しか工種を選択して いなくても率で評価するので注意 主たる1工種だけで評価	評価項目のうちチェックをした数 評価の対象項目とした数 比率 評価項目のうちチェックをした数	<u>-</u>		
		土にる1工性にりで評価	計画項ロのフラブエックをした数			

●考査項目運用表を下記から必ず選択しチェックすること。(チェックしないと工事成績採点表に反映されない。)

☑ 電気設備工事(下水道)

□ 機械設備工事(下水道)

別紙-33-46

777/PA 0 0 10		l l		Ŧ´'''		\ <del>+</del>		
考查項目	細 別	а	b	С		d	е	
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	品質関係の試験結果が規格値, 試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。	品質関係の試験結果が規格値, 試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準, 土木工事施工管理基準, その他設計図書に定められた 試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。	品質が試験項目, 試駅 □ 格値を満足し, a 及でない。		品質関係の試験結果が規格値、試 □ 験基準を越えるものがあり、ばら つきが大きい。	□ 品質関係の試験結果が規格値, 試 □ 験基準を満足せず品質が劣る	
	機械設備工事	「評価対象項目」 【共 通】				□ 監督職員が文書で改善指示を	□ 契約書第17条2項に基づき破壊	
	※上記によらず, 当該欄で評価	□□機器等の品質や性能確保のための製団 材料の品質照合がミルシート等(男団 機器の品質、機能及び性能が検査部と 機能を受ける 機能を できない 実施され 溶接管理が設計書のとおり実施され 源接管理が設計書のとおり実施され 源接管理が設計書のとおり実施され 可要 場上 報報 を できない る。□□現場搬入機器等は品質確保のための□□機器等の品質、機能、性能管理が 理 が 理 が 承 できない できない できない できない できない できない できない できない	提作着手前の技術検討(容量計算等)が充分物照合を含む)で確認でき、満足している。 験成績書等で確認でき、満足している。 人内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 人内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 人内容が確認でき、欠陥がなく満足しているとともに、必要な安全装置、低 保管、養生、仮置き等の処置が適正に行れ 諸図書のとおり実施され、内容が確認でき 計画とおり確保され、その内容が満足し	る。 いる。 いる。 保護装置の機能が確認でき, つれている。 き,欠陥がなく満足している	満足して	□ 監督職員が又書で収誉指示を 行った。	□ 矢利音が11年2月に基づさ収場 検査を行った。	
		※該当項目が90%程度以上・・・・・	·a					
		※該当項目が80%~90%程度・・・	程度・・・・・b			「評価対象項目」のうち,評価対象外の項目は削除する。 項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として,比率(%)計算の値で評(		
		※該当項目が60%~80%程度・・・ ※該当項目が60%程度以下・・・・・				)ある場合は削除後の評価項目数を母数として %)=( )評価数/( )対象評価項目数		
					O 0 0 0 7 11111 1	後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc	評価とする。	
		ル 1 1 2 2 2 2 3 dm 2 - 2 - A 11-11コーユー	11 [ 18 (8 × 1) dm ) 2   A 11-11-1	•		11.1 [1327] 一人比勒·大知27]		
1	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく,全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく,全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない	ハ場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。		
	機械設備工事	□ 異常な振動,騒音がなく動きもスムロ □ 下水道施設としての安全,維持管理 □ 配管支持材等の仕上げ等細部に渡る □ 溶接,塗装,案内表示,機器銘板等	を作制御設備が全体的に統制されており、道 、一ズで、総合的な機能、運転性能が優れて での配慮が良い。 配慮が良い。	ている。		<ul><li>※該当6項目程度以上・・・ a</li><li>該当4項目程度・・・・ b</li><li>該当3項目程度・・・・ c</li><li>該当2項目程度以下・・・ d</li></ul>		

別紙-33-47

下水道機械・電気設備工事考査項目別運用表【標準型】

777/PC 0 @ 11		l I		$\mathbf{F}' \cap \mathbf{A}' \otimes \mathbf{A} \cap \mathbf{A}' \otimes \mathbf{A}'$	<b>示十土</b> 】	(IXLIMA)
考查項目	細 別	а	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	品質関係の試験結果が規格値, 試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準, 土木工事施工管理基準, その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。	品質関係の試験結果が規格値, 試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準, 土木工事施工管理基準, その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。	品質が試験項目, 試験基準及び規 □ 格値を満足し, a 及び b に該当しない。	品質関係の試験結果が規格値, 試 □ 験基準を越えるものがあり, ばら つきが大きい。	□ 品質関係の試験結果が規格値, 試 験基準を満足せず品質が劣る
	電気設備工事 (下水道)	「評価対象項目」 【共 通】			□ 監督職員が文書で改善指示を	□ 契約書第17条2項に基づき破壊
	※上記によらず, 当該欄で評価	□□ 材料の品質照合がミルシート等 (野田	2作着手前の技術検討(容量計算等)が充分 2物駅合を含む)で確認でき、満足している 法験成績書等で確認でき、満足している。 し、内容が確認でき、欠陥がなく満足してい し、内容が確認でき、欠陥がなく満足してい の保管、養生、仮置き等の処置が適正に行れ 大諾図書のとおり実施され、内容が確認でき	る。 いる。 いる。 っねている。	行った。	検査を行った。
		る。 □ □ 運転操作制御関係が, 所定の機能を いる。	さ有しているとともに,必要な安全装置,係	R護装置の機能が確認でき,満足して		
			(3書)のとおり確保され、その内容が満足し	している。		
		※該当項目が90%程度以上・・・ ※該当項目が80%~90%程度・ ※該当項目が60%~80%程度以 ※該当項目が60%程度以下・・・	····ь ∤⊭·····с	②削除項目 ③評価値(	画対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除 のある場合は削除後の評価項目数を母数とし %)=( )評価数/( )対象評価項目 除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は	て、比率(%)計算の値で評価する。  数
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく,全体的に美	□ 仕上げがきめ細かく,全体的に美	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪	
	電気設備工事	一観が良い。	観が良い。	□ 旭の事項に放ってない場合	■ V'°	
	(下水道)	□ 主設備,関連設備等にきめ細かな施□ 下水道施設としての安全,維持管理□ 配管,配線及び盤類と他工事,既有 回□ 製作上補修痕跡がなく,全体的なまし、整類等は,拡張性に十分配慮し,整類等は,拡張性に十分配慮し,整類等は,放張性に十分配慮し,整大が登場。及び予備品等が管理する	Eへの配慮が良い。 手の配慮が良い。 手観に優れている。 を然と配置されている。	5.	<ul><li>※該当6項目程度以上・・・a 該当4項目程度・・・・ b 該当3項目程度・・・・ c 該当2項目程度以下・・・ d</li></ul>	